

3年生選択英語科 “Creative Learners Course” 年間指導計画

“Creative Learners”とは、「自分を豊かに表現する」「新しい学び方を身に付ける」「必修で行わない活動や内容に挑戦する」学習者を目指す、の意で命名した。

選択英語 Creative Learners Course のねらい（年間35時間、週1回）

ア) 必修の英語で学んでいることを関連させ、よりスムーズに運用できる力を高める。 「自分を表現する」シリーズ

イ) 学校の授業以外で、自分で学習していけるような学習の源（リソース）や方法を紹介し、身に付ける。 「自分でできる」シリーズ

ウ) 必修の英語で、できない活動や新しい内容に挑戦する。 「自分を開拓する」シリーズ

指導計画立案にあたっての留意点

- ・必修教科とのつながりを考慮する。どの時期に、どんな力を伸ばすために、どんな言語材料を用いて、どんな言語活動をすると効果的かを考える。
- ・週に1時間であるため、意識を連続させることが難しいことがある。そこで、連続したユニットを組む場合と、1単位時間（50分）で完結する場合とを考える。
- ・興味・関心をもって選択の時間を取り組めるよう、さまざまな活動を投げ込み、学習活動に変化をつける。その際、活動はいろいろあっても、生徒の意識がつながっていくように、テーマをもたせ、一つ通すものになるよう工夫する。

題材一覧

時	「自分を表現する」シリーズ
1	オリエンテーション
2	きのうの生活を話そう
3	英語で日記を書こう
8	修学旅行記を書こう
9	修学旅行記を書こう
12	英語スピーチを読もう
13	英語スピーチを書こう
15	夏休みの計画
16	夏休みの思い出
17	夏休みの思い出
21	留学生に商品を売り込もう
22	留学生に商品を売り込もう
23	留学生に商品を売り込もう

24	留学生に商品を売り込もう
25	留学生に商品を売り込もう
26	ミニ・討論会 主張しよう
27	ミニ・討論会 反論しよう
28	ミニ・討論会 討論しよう
30	冬休みの思い出
34	卒業スピーチ
35	卒業スピーチ
時	「自分でできる」シリーズ
4	英語で e-mail しよう
5	英検 3・4 級に挑戦しよう。
6	英語で e-mail しよう
7	英語の歌を聞き取れるかな
31	「ドラえもんの英語教室」VTRから

時	「自分を開拓する」シリーズ
10	Pencase Talk
11	約束ができるかな
14	英語でクイズ王
18	Guess What Game
19	スピーチ文を読む
20	スピーチ文を読む
29	メリー・クリスマス
32	Hands
33	Chain Story

3年 選択英語 Creative Learners Course 言語活動一覧表

主な領域 関連する領域

時	「自分を表現する」シリーズ	話す	書く	聞く	読む
1	オリエンテーション				
2	きのうの生活を話そう				
3	英語で日記を書こう				
8	修学旅行記を書こう				
9	修学旅行記を書こう				
12	英語スピーチを読もう				
13	英語スピーチを書こう				
15	夏休みの計画				
16	夏休みの思い出				
17	夏休みの思い出				
21	留学生に商品を売り込もう				
22	留学生に商品を売り込もう				
23	留学生に商品を売り込もう				
24	留学生に商品を売り込もう				
25	留学生に商品を売り込もう				
26	ミニ・討論会 主張しよう				
27	ミニ・討論会 反論しよう				
28	ミニ・討論会 討論しよう				
30	冬休みの思い出				
34	卒業スピーチ				
35	卒業スピーチ				

時	「自分でできる」シリーズ	話す	書く	聞く	読む
4	英語で e-mail しよう				
5	英検 3・4 級に挑戦しよう。				
6	英語で e-mail しよう				
7	英語の歌を聞き取れるかな				
31	「ドラえものの英語教室」VTR				

時	「自分を開拓する」シリーズ	話す	書く	聞く	読む
10	Pencase Talk				
11	約束ができるかな				
14	英語でクイズ王				
18	Guess What Game				
19	スピーチ文を読む				
20	スピーチ文を読む				
29	メリークリスマス				
32	Hands				
33	Chain Story				

3年生選択英語科 Creative Learners Course 年間指導計画

時	1	2	3	4	5
題	オリエンテーション	きのうの生活を話そう	英語で日記を書こう	英語で e-mail しよう	英検 3・4 級に挑戦しよう
ねらい	・ 1 年間の学習の学習計画を立て、めあてをもつ。共に学ぶ仲間や先生を知る。	・ 過去形と動詞句を用いて、「きのうの生活」の事実を書き表すことができる。	・ きのうの生活について、事実と感想を含んだ日記を 10 文程度書くことができる。	英語で e-mail を送受信する方法や書き方を知り、先生や仲間へ書き送ることができる。	インターネットのサイトで英検 3・4 級の練習問題や模擬試験に挑戦する。
学習の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 座席の確認 ・ 先生の自己紹介(英語で) ・ 一人一人の自己紹介(氏名、クラス、部活) ・ 英語でプロフィールを書く ・ 1 年間の学習計画について説明を聞き、アンケートに選択英語にかける意気込みや要望を書く。 ・ 英語の歌(Love me do) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己紹介のプロフィールを返却(AETの先生に読んでもらって、コメントが書いてある) ・ 友人のプロフィールを回し読みする。 ・ 「きのうの生活」で、したこと、しなかったことを言う。 ・ 「きのうの生活」でしたこと、しなかったことを、箇条書きにして書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビンゴゲーム(Did you ~?) で、きのうの生活を想起すると共に、よく用いる動詞句に慣れる。 ・ 英文日記を書く。事実と感想を含め、10 文程度書く。 ・ よい発想や表現を紹介する。間違いを指摘する。 ・ 後半、さらに付け加えたり、修正したりする。 ・ できた日記を読みあう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータを立ち上げ、インターネットで「英語で Eメール」のサイトを開く。 ・ 英語で e-mail するときの基本的な表現を例文集などで学ぶ。 ・ ハイパーキューブネットを利用して、コンピュータ教室内で英語でメールや、掲示板への書き込みを送受信し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータを立ち上げ、インターネットで「英語検定」のサイトを開く。 ・ 各自で 3 級または 4 級の練習問題に挑戦する。
言語材料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己紹介に特有の表現 I usually do ~ My favorite [] is ・ プロフィールを書くのに必要な語彙 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「きのうの生活」を書き表すのに必要な語句(動詞 + 名詞)のリスト(プリントで提示) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「きのうの生活」を書き表すために必要な動詞句のリスト ・ 気持ちを表す表現のリスト(Talk and Talk 2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語で e-mail をするのに必要な表現(例文がサイト上に表示される) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ リスニング問題も音声が行流れる。
評価規準(重点)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先生の自己紹介を聞き取りメモすることができる。(家族、趣味、好きなもの、好きなこと、スポーツなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「きのうの生活」でしたこと、しなかったことを、箇条書きで 20 文程度書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ きのうの生活について、事実と感想を含んだ日記を 10 文程度書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語で e-mail をするのに必要な表現を用い、e-mail を送ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集中して問題に取り組むことができる。

時	6	7	8	9	10
題	英語で e-mail しよう	英語の歌を聞き取れるかな	修学旅行記を書こう	修学旅行記を書こう	Pencase Talk
ね ら い	英語で e-mail を送受信する方法や書き方を知り、先生や仲間 間に書き送ることができる。	英語の歌を利用するとどんな 学習ができるかを理解すること ができる。	事実と感想を含んだ修学旅行 記を、ALT の先生に伝わるよ うに書くことができる。	事実と感想を含んだ修学旅行 記を、ALT の先生に伝わるよ うに清書することができる。	自分の筆入れの中に入っている 物をいくつか取り出しなが らその由来を話すこと ができる。
学 習 の 流 れ	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの立ち上げ、インターネットで「英語で Eメール」のサイトを開く。 ・英語で e-mail するときの基本的な表現を例文集などで学ぶ。 ・ハイパーキューブネットを利用して、コンピュータ教室内で英語でメールや、掲示板への書き込みを送受信し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Guess What Game (黒板に書かれた事物が何であるかを、となりの人に説明して当てさせる) ・英語の歌を聞き取り、() を埋める。(The Theme of The Titanic と The Top of The World) ・簡単に内容を確認する。 ・英語の歌を利用した学習について、その効用を聞き、感想を述べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行についての質問のリストを見ながら、ペアで対話する。 ・質問に答える文を参考にしながら、いつ、どこへ、だれが、何をした、という事実を整理し、英文にする。 ・1日目、2日目、3日目の順に旅行記を書いていく。 ・AET に提出し、読んでもらうようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の修学旅行の報告文を返却(ALT の先生に読んでもらって、訂正やコメントが書いてある) ・友人の報告文を回し読みし、書き方のよさや、よくあるまちがいを交流する。 ・自分の報告文をさらによくするポイントを確認し、清書する。イラストも描く。 ・AET に提出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Guess What Game ・修学旅行記の清書を返却し回し読みし、よさを認め合う。 ・ Pencase Talk 自分の筆入れの中に入っている物をいくつか取り出しなが らその由来を話す。まず、教師が見本を示す。(約2分)
言 語 材 料	<ul style="list-style-type: none"> ・英語で e-mail をするのに必要な表現(例文がサイト上に表示される) 	<ul style="list-style-type: none"> ・The Theme of The Titanic と The Top of The World に出てくる表現 	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行記を書くために必要な語彙 ・いつ、どこで、何をした、どんな感想をもったかなどをたずねる文のリスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行記を書くために必要な語彙 ・感想を表す語彙 	<ul style="list-style-type: none"> ・どうやってその文房具を手に入れたかを説明する表現 My brother gave this last year. I bought this at Tokyo. When I use this, I feel good.など
評 価 規 準 (重 点)	<ul style="list-style-type: none"> ・英語で e-mail をするのに必要な表現を用い、3人以上の人に e-mail を送ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の歌を聴き、() に入る語を聞き取り、書くことができる。(聞く力や予想する力) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつ、どこで、何を、どうしたという事実と、そのときの感想を含んだ旅行記を10文以上の英文で書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の英文に加筆、修正し、旅行の魅力が読み手に伝わるよう正しく適切な英文を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の筆入れの中の持ち物について、その入手方法や愛着の程度を10秒以上の沈黙をしないで、2分程度、話し続けることができる。

時	11	12	13	14	15
題	約束ができるかな	英語スピーチを読もう	英語スピーチを書こう	英語でクイズ王	夏休みの計画
ね ら い	新聞記者と外国の有名人のマネージャーの役になって約束を取り交わす対話ができる。	英語のスピーチ文を読み取ることを通して、スピーチ文の構成と長文読解のコツを知る。	英語スピーチを書くコツを知り、どんな内容で書くのかを考えることができる。	5W1Hの疑問詞を用いた英語クイズに答えたり、自分でクイズを作り出題したりできる。	夏休みの計画について、しようと思うこと、多分しないだろうことを話すことができる。
学 習 の 流 れ	<ul style="list-style-type: none"> Guess What Game 新聞記者と外国のスターのマネージャー役との対話例を聞く。 予定を聞いたたり、取材の申し込みをしたりする表現を知り、発音練習する。 2つの役になってロールプレイをする。 空いている曜日と時間を聞き出し場所を指定する 	<ul style="list-style-type: none"> スピーチ文の読み取りをどのようにすると要点や概要が読み取れると思うか、話し合う。 題名から予想する。 各段落の最初の文のみ取り出して読んで、段落ごとの話題をつかむ。 わからない語や語句はどうするかを考える。 設問に答える。 	<ul style="list-style-type: none"> 英語スピーチの書き方について説明を聞いて知る。 スピーチの目的 種類 量(長さ) 聞く相手 場所 内容 書き方 作成の手順と計画 内容について一人ずつ懇談 	<ul style="list-style-type: none"> 5W1Hの疑問詞について、ドリルをする。 (何 what, どこ where など、ペアで30秒以内で言う) 5W1Hを用いた「サザエさんクイズ」「世界の常識クイズ」に答える。 仲間に出題するクイズを自分で5問作る。 ペアでクイズを行う。 ペアを変えて、行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 「夏休みに中学生がしそうなこと」のリストを見ながら、自分がするつもりのこと、多分しないだろうと思うことについて、ペアの人に伝える。 まず、教師が言うのを聞いて、語句の発音を知る。 ペアを変えて交流する。 夏休みにする予定を5つ以上、目標も書く。
言 語 材 料	<ul style="list-style-type: none"> Will you have time on Sunday afternoon? When will [Name] have time? 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度の本校生徒のスピーチ作品、および昨年度の岐阜県中学生英語弁論大会の優秀作品(原稿) 	<ul style="list-style-type: none"> 「英語スピーチの書き方」(自作資料) 過年度の本校生徒および昨年度の岐阜県中学生英語弁論大会の優秀作品 	<ul style="list-style-type: none"> 5W1H 「サザエさんクイズ」「世界の常識クイズ」(自作) 	<ul style="list-style-type: none"> 「夏休みに中学生がしそうなこと」のリスト(自作) I'm going to ~.
評 価 規 準 (重 点)	<ul style="list-style-type: none"> 新聞記者と外国の有名人のマネージャーの役になって約束を取り交わす対話ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> スピーチ文の構成を知り、概要を読み取ることができる。 スピーチコンテストに出場する意欲をもてる。 	<ul style="list-style-type: none"> スピーチを聞いてもらう相手や場所について知り、自分のスピーチの内容や目的を想起することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 5W1Hを用いた、「サザエさんクイズ」「世界の常識クイズ」に正しく答えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みの予定を言い、する予定のことを5つ以上、また、リストの中で自分はないだろうと思うことを5つ書くことができる。

時	16	17	18	19	20
題	夏休みの思い出	夏休みの思い出	Guess What Game	スピーチ文を読む	スピーチ文を読む
ねらい	「こんな夏休みを過ごしました」とALTに報告する英文を書くことができる。	夏休みの思い出をスピーチすることができる。	関係代名詞などの後置修飾を用いて、何か「物」を相手に説明し、当ててもらえることができる。	英語のスピーチ文を読み取ることを通して、スピーチ文の構成と長文読解のコツを理解することができる。	英語のスピーチ文を読み取ることを通して、スピーチ文の構成と長文読解のコツを理解することができる。
学習の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ALTか教師の話聞く。 「夏休みに中学生がしそうなこと」のリストをみて、自分がしたこと、しなかったことをペアの人に伝える。 夏休みの生活についてペアを変えて対話する。 「こんな夏休みでした」と報告する英文を10文以上で書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 前回の夏休みの報告文を返却(ALTの先生に読んでもらって、訂正やコメントが書いてある)してもらい、加筆、修正する。 堂々とスピーチできるように、できるだけ、覚えて言えるよう練習する。 グループに分かれて、スピーチをする。(一人90秒程度) 	<ul style="list-style-type: none"> Guess What Game “Animal Quiz”で動物あてクイズを教師が出題する。 同様の文を用いて「人・物あてクイズ」を作り出題し合う。-This is an animal which... -This is a boy who -This is a teacher who.... - This is a machine which -This is a TV star who... クイズの文を書き留める。 	<p><読む前に></p> <p>スピーチ文を読み取るコツを交流する。(どうしたらスピーチ文の概要や要点が比較的短時間で読めるか)</p> <p><読んでいる間></p> <p>概要や要点をつかむことに集中する。わからない語句は....</p> <p><読んだ後></p> <ul style="list-style-type: none"> 1,2行程度で感想を書く。 お勧め度を書く 	<p><読む前に></p> <ul style="list-style-type: none"> 前回の振り返りを交流する。 お勧め度の高い作品を紹介する。 本時のめあてをもつ。(例) ()分で()個に挑戦 <p><読んでいる間></p> <p>概要や要点をつかむことに集中する。わからない語句は....</p> <p><読んだ後></p> <ul style="list-style-type: none"> 感想とお勧め度を書き、交流する。
言語材料	<ul style="list-style-type: none"> 「夏休みに中学生がしそうなこと」のリスト 「こんな夏休みでした」の例文(自作) 	「こんな夏休みを過ごしました」スピーチ原稿	<ul style="list-style-type: none"> This is an animal which... などの関係代名詞を含んだ文、接触節を含んだ文	本年度の岐阜県中学生英語弁論大会の優秀作品(原稿)	本年度、あるいは過年度の岐阜県中学生英語弁論大会の優秀作品(原稿)
評価規準(重点)	「こんな夏休みを過ごしました」とALTに報告する英文を、過去形を正しく使い、事実と感想を入れて書くことができる。	「こんな夏休みを過ごしました」を明瞭で英語らしい音声で聞き手に伝わるようにスピーチできる。	関係代名詞や接触節などの後置修飾を用いて、「人」「物」を説明するクイズを5つ以上創作し、相手に当ててもらえることができる。	スピーチ文の構成を知り、概要を読み取ることができる。	スピーチ文の構成を知り、概要を読み取ることができたか。

時	21～25	26	27	28	29
題	日本の製品を売り込もう	主張しよう	反論しよう	ミニ・討論会	メリー・クリスマス
ねらい		どちらがよいかをはっきり決め、理由をつけて主張することができる。	相手の言ったことを聞き取って、反論することができる。	賛成・反対の立場に分かれて、ミニ・討論会を行うことができる。	日本と ALT の出身地とのクリスマスの習慣の共通点や相違点について知ることができる。
学習の流れ	詳細については、本事例参照	<ul style="list-style-type: none"> 「旅行をするなら、電車が自動車かどちらがよいか」決め、その理由を言う。 - Which do you think is better, traveling by train or by car? ペアで話し合う。 ペアを変えて話し合う 全体で意見を出し合う。 出た意見を書き留める。 	<ul style="list-style-type: none"> 「中学生は全員、塾に行くべきだ」という言う意見に賛成、反対の立場で意見を言う。 指定された立場(賛成または反対)で、理由を考える。また、相手の意見にどう反論したらよいかをあらかじめ予想しておく。 自分や、仲間が話した英語最後に書き留める。 	<ul style="list-style-type: none"> 「中学生は全員、携帯電話を持つべきである」に対して、賛成・反対の立場を決める。 それぞれの立場で主張や、反論を考える。 ミニ・ディベートの形式で討論を行う。 司会、ジャッジは ALT または JTE が行う。 	<ul style="list-style-type: none"> クリスマス・ソングを歌う(White Christmas など) ALT の出身地のクリスマスの様子について聞く。 ALT は、子供のころ、あるいは昨年、どうして過ごしていたかを話す。 ALT の質問に答えて、生徒が自分はどうにか(しないか)を話す。 クリスマスカードを書く。
言語材料		<ul style="list-style-type: none"> 主張するために必要な表現 - I think [] is better, because.... - You canon the train, but you can'tin the car. 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の意見を受け止めつつ、自分の意見を主張する表現 - I understood what you said, but.... - It maybe true, but..... 	<ul style="list-style-type: none"> ディベートに必要な表現 - There are a lot of crimes these days. The mobile phone helps to stop them, because 	<ul style="list-style-type: none"> クリスマス・ソングの歌詞と CD クリスマスに関する語彙
評価規準		<ul style="list-style-type: none"> - I think [] is better, because....を用いて、自分の考えを言い、また、相手の考えに(不)同意を示すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ I understood what you said, but... や It maybe true, but...などの表現を用いて、相手の言ったことを受け止めつつ、自分の主張を言うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・説得力のある主張をすることができる。(ミニ・ディベートの勝敗は、説得力のある理由の数の多さで決める) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ALT の話を聞いて、ALT の出身地と日本のクリスマスや元日の過ごし方の共通点や相違点を理解することができる。
(重)時	26	31	32	33	34
題	主張しよう	ドラえものの VTR から	Hands	Chain Story	卒業スピーチ
ねらい	どちらがよいかをはっきり決め、理由をつけて主張することができる。	「ドラえものの英語教室」の VTR を視聴して、概要や要点を捉えることができる。	手でできることの語彙を増やすと共に、手でできる重要な仕事を話し合うことができる。	グループで一つの物語をつないで作ることができる。	「中学生生活の思い出」か「これからの私」のテーマで英文スピーチを書くことができる。
	「旅行をするなら、電車か自動車かどちらがよいか」	「ドラえものの英語教室」	「手でできること」	「例をみて Chain Story の作りかた」	「先輩の書いた卒業スピーチ」

時	35
題	卒業スピーチ
ね ら い	「中学生活の思い出」か「これからの私」のテーマで英語でスピーチをすることができる。
学 習 の 流 れ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回のスピーチ文を返却（ALT の先生に読んでもらって、訂正やコメントが書いてある）してもらい、加筆、修正する。 ・ 堂々とスピーチできるように、できるだけ、覚えて言えるよう練習する。 ・ ペアの人に聞いてもらう。 ・ 全体の前でスピーチをする。（一人90秒程度）
言 語 材 料	<p>- I will not forget my wonderful school life.</p> <p>- I really enjoyed the Sport Day. My classmates became one on that day.</p>
評 価 規 準 と 重 点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「中学生活の思い出」または「これからの私」を明瞭で英語らしい音声で聞き手に伝わるようにスピーチすることができる。

